

進路だより ひらぎ

令和5年度 第3号
令和5年7月20日
東京都立しいの木特別支援学校
校長 濱渦 孝治
担当 進路指導部 鹿毛 成

日頃より、保護者及び関係諸機関の皆様には、本校の進路指導についてご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。5月、6月に実施した第Ⅰ期現場実習のご報告をいたします。

～高等部第2学年第Ⅰ期現場実習の報告～

千代田区にある『三楽病院サンライトサポート室』で現場実習を行いました。

令和5年5月24日（水）、5月31日（水）に「三楽病院サンライトサポート室」にて現場実習を行いました。書類送付のための封入作業や備品の補充、名刺の作成、感染症防止用の手袋の仕分けなど多岐にわたる作業に取り組みました。また、朝礼や昼食後には、二人一組のペアになり、身だしなみのチェックも欠かさず行いました。

作業手順や注意事項をしっかりと聞き、指示どおりに作業を進めることができました。人間ドックや手術等で実際に使用する備品を取り扱うことも多く、良い緊張感をもって臨むことができました。

現場実習に初めて臨む生徒にとって、とても貴重な経験になりました。



千代田区にある『JFE 商事サービス株式会社』で現場実習を行いました。

令和5年6月1日（木）、6月2日（金）に「JFE 商事サービス株式会社」にて現場実習を行いました。学校での事前学習では達成したい目標を決めたり、「JFE 商事サービス株式会社」について、提携企業や社訓などを調べたりするなど、高い意識をもって臨むことができました。

仕事内容は、書類送付のための書類の仕分け作業や表計算ソフトを活用したデータ入力等でした。社内の雰囲気は落ち着いていて、1日の作業内容はホワイトボードに記載されているため、見通しをもって仕事に取り組むことができました。

生徒にとっては初めての事務作業であったことから、初日から緊張していましたが、社員の皆様からサポートをいただいたおかげで、リラックスして最後まで仕事をやり切ることができました。

